



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月11日

上場会社名 上村工業株式会社

上場取引所 大

コード番号 4966 URL <http://www.uyemura.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上村寛也

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 片山恵嗣

TEL 06-6202-8518

四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	20,190	△0.7	2,620	△13.2	2,601	△11.0	1,459	△36.4
23年3月期第2四半期	20,324	46.1	3,019	111.6	2,922	104.8	2,293	133.9

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 1,533百万円 (△17.6%) 23年3月期第2四半期 1,860百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	155.76	—
23年3月期第2四半期	244.79	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第2四半期	47,376	34,534	69.4	3,510.51
23年3月期	45,662	33,516	70.0	3,413.24

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 32,888百万円 23年3月期 31,977百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	55.00	55.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	55.00	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	39,880	△0.1	5,900	1.5	6,020	6.0	3,730	△0.3	398.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	9,878,040 株	23年3月期	9,878,040 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	509,398 株	23年3月期	509,334 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	9,368,660 株	23年3月期2Q	9,368,772 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する前提に基づいたものであり、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、[添付資料]3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報等	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の発生に伴う甚大な被害に加え、原発事故やこれに伴う電力供給不足等が被災地をはじめ、わが国の経済全体にも大きな影響を与えました。加えて、米国の景気回復の遅れや欧州の財政危機等による円高の影響が続いており、先行き不透明な状況で推移しました。当社グループに関係する自動車業界では大幅減産を余儀なくされましたが、サプライチェーンの復旧が早まり一斉に増産に転じてまいりました。主力のエレクトロニクス業界では、スマートフォンやタブレット端末などの需要が拡大する一方、パソコンや液晶テレビなどデジタル家電は世界経済の減速懸念と需要の一巡により低調に推移しました。

このような状況の下、当社グループは、収益力の更なる向上を目指して、徹底したコスト削減、高付加価値製品の開発と提案並びに拡販活動に注力してまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は201億90百万円（前年同四半期比0.7%減）、営業利益は26億20百万円（同13.2%減）、経常利益は26億1百万円（同11.0%減）、四半期純利益は14億59百万円（同36.4%減）となりました。

セグメント業績は次のとおりであります。なお、前年同四半期比は、参考として記載しております。

① 表面処理用資材事業

国内においては、東日本大震災の影響から生産活動が低下し厳しい状況が続きました。また、サプライチェーンの寸断を契機としたリスク分散に加え、急激な円高や電力不足の長期化等を背景に製造拠点を海外へ移転する動きが広がってきました。海外においては欧米先進国の景気悪化に中国など新興国の成長鈍化が加わり、先行き不透明な状況となっています。パソコン市場は予測を下回り低調な結果となりましたが、スマートフォンやタブレット型端末は好調に推移しました。主力のプリント基板用めっき薬品は、パソコン不調と新興国市場における競争激化の影響を受け、収益は圧迫されました。ハードディスク用めっき薬品は、パソコン低迷に同調して予想を下回る結果となりました。汎用無電解ニッケルめっき薬品は、自動車関係の減産の影響を受けて小幅ながら売上高は減少しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は158億78百万円（前年同四半期比5.3%減）、営業利益は20億47百万円（同17.5%減）となりました。

② 表面処理用機械事業

高成長を続けてきた中国では、インフレ抑制の金融引き締めの影響から都市整備、開発に係わる設備投資にブレーキがかかり、これまで好調が続いた硬質クロムめっき装置の引き合いにやや陰りが見られるようになりました。国内需要は依然厳しい状況が続いておりますが、将来の需要増加を見据えた生産能力増強や次世代製品対応設備の拡充など積極投資に転じる動きが見られるものの、先行き不透明感が拭えず設備投資に慎重な姿勢が広がってまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は25億16百万円（前年同四半期比31.5%増）、営業利益は1億16百万円（同5.9%減）となりました。

③ めっき加工事業

東日本大震災の影響から当社グループの主要顧客となる自動車関係が大幅減産となりましたが、寸断された部品のサプライチェーン復旧が急速に進み回復基調になってまいりました。他に、国内めっき加工事業については、不採算部門の事業縮小や撤退など再建を進め収益改善に努めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は14億97百万円（前年同四半期比5.8%増）、営業利益は2億47百万円（同17.2%増）となりました。

④ 不動産賃貸事業

オフィスビルにおける入居率の低下や賃料の減少に伴い、売上高はほぼ前年同四半期並みの水準に、営業利益も微増に留まりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は3億78百万円（前年同四半期比1.9%減）、営業利益は2億1百万円（同3.4%増）となりました。

なお、上記のセグメントの売上高には、セグメント間の内部売上高又は振替高が含まれております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 財政状態の変動の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ17億14百万円増加し、473億76百万円となりました。主な増加は、建設仮勘定の増加10億69百万円、仕掛品の増加5億1百万円、主な減少は、現金及び預金の減少2億99百万円、投資有価証券の減少1億44百万円であります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ6億96百万円増加し、128億42百万円となりました。主な増加は、前受金が4億33百万円増加したことに伴う流動負債その他の増加3億26百万円、1年内返済予定の長期借入金の増加2億54百万円、主な減少は、支払手形及び買掛金の減少2億70百万円であります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ10億17百万円増加し、345億34百万円となりました。主な増加は、利益剰余金の増加9億43百万円であります。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ0.6%減少し69.4%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ5億7百万円減少し、132億39百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によって獲得した資金は15億64百万円（前年同四半期は21億59百万円の資金の獲得）となりました。これは主に、たな卸資産の増加額8億69百万円、法人税等の支払額8億65百万円等の資金の使用がありましたが、税金等調整前四半期純利益25億65百万円、減価償却費5億71百万円等の資金の獲得があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動において使用された資金は18億90百万円（前年同四半期は10億35百万円の資金の使用）となりました。これは主に、固定資産の取得による支出16億99百万円があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動において使用された資金は1億52百万円（前年同四半期は6億37百万円の資金の使用）となりました。これは主に、長期借入れによる収入4億1百万円の資金の獲得がありましたが、配当金の支払額5億15百万円等の資金の使用があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

現時点におきまして、平成23年5月13日に公表いたしました業績予想を変更しておりません。

なお、実際の業績につきましては、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,101,358	16,801,851
受取手形及び売掛金	9,693,432	9,652,953
有価証券	22,807	22,420
商品及び製品	1,561,944	1,808,412
仕掛品	1,497,910	1,999,058
原材料及び貯蔵品	1,014,966	1,145,318
繰延税金資産	264,464	346,343
その他	622,169	812,396
貸倒引当金	△42,186	△43,579
流動資産合計	31,736,867	32,545,175
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	14,691,943	14,777,833
減価償却累計額	△7,731,244	△7,912,397
建物及び構築物 (純額)	6,960,699	6,865,435
機械装置及び運搬具	5,919,762	5,744,334
減価償却累計額	△4,662,936	△4,624,740
機械装置及び運搬具 (純額)	1,256,826	1,119,593
土地	2,775,784	3,002,388
リース資産	73,384	92,721
減価償却累計額	△18,022	△17,177
リース資産 (純額)	55,362	75,543
建設仮勘定	210,215	1,279,280
その他	2,983,151	2,983,983
減価償却累計額	△2,333,213	△2,366,851
その他 (純額)	649,938	617,131
有形固定資産合計	11,908,826	12,959,373
無形固定資産	213,998	198,278
投資その他の資産		
投資有価証券	770,486	626,354
長期貸付金	21,156	21,736
繰延税金資産	49,916	55,004
長期預金	600,000	600,000
その他	389,424	400,543
貸倒引当金	△28,104	△29,717
投資その他の資産合計	1,802,879	1,673,920
固定資産合計	13,925,704	14,831,573
資産合計	45,662,571	47,376,748

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,533,154	5,262,440
短期借入金	753,375	743,190
1年内返済予定の長期借入金	36,750	291,154
リース債務	13,903	19,898
未払法人税等	1,046,567	1,006,401
賞与引当金	136,985	213,163
役員賞与引当金	75,000	37,500
設備関係支払手形	4,452	6,675
繰延税金負債	4,684	5,617
その他	1,639,567	1,966,485
流動負債合計	9,244,442	9,552,528
固定負債		
長期借入金	346,970	480,513
長期預り保証金	578,725	591,803
リース債務	40,550	55,645
繰延税金負債	1,547,916	1,736,900
退職給付引当金	193,201	230,649
役員退職慰労引当金	147,489	140,662
負ののれん	9,218	8,066
その他	37,174	45,302
固定負債合計	2,901,247	3,289,543
負債合計	12,145,690	12,842,071
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,336,936	1,336,936
資本剰余金	1,644,653	1,644,653
利益剰余金	34,014,054	34,958,014
自己株式	△2,070,582	△2,070,811
株主資本合計	34,925,062	35,868,793
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	207,019	120,455
為替換算調整勘定	△3,154,431	△3,100,529
その他の包括利益累計額合計	△2,947,411	△2,980,073
少数株主持分	1,539,230	1,645,957
純資産合計	33,516,881	34,534,677
負債純資産合計	45,662,571	47,376,748

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	20,324,375	20,190,798
売上原価	13,932,750	13,954,790
売上総利益	6,391,625	6,236,007
販売費及び一般管理費	3,372,439	3,615,036
営業利益	3,019,186	2,620,971
営業外収益		
受取利息	27,307	42,268
受取配当金	9,101	9,706
有価物回収益	38,756	13,612
その他	29,025	37,669
営業外収益合計	104,190	103,256
営業外費用		
支払利息	17,375	19,037
売上割引	2,362	3,630
為替差損	148,822	83,445
その他	32,225	16,472
営業外費用合計	200,786	122,586
経常利益	2,922,590	2,601,641
特別利益		
固定資産売却益	1,947	4,592
投資有価証券売却益	100,165	—
特別利益合計	102,113	4,592
特別損失		
固定資産除売却損	42,617	38,287
投資有価証券評価損	—	2,015
特別損失合計	42,617	40,302
税金等調整前四半期純利益	2,982,086	2,565,932
法人税、住民税及び事業税	858,042	835,892
法人税等調整額	△330,289	163,423
法人税等合計	527,753	999,315
少数株主損益調整前四半期純利益	2,454,333	1,566,616
少数株主利益	160,922	107,378
四半期純利益	2,293,410	1,459,238
少数株主利益	160,922	107,378
少数株主損益調整前四半期純利益	2,454,333	1,566,616
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△38,059	△86,563
為替換算調整勘定	△556,040	53,250
その他の包括利益合計	△594,099	△33,312
四半期包括利益	1,860,233	1,533,303
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,763,016	1,426,576
少数株主に係る四半期包括利益	97,217	106,727

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,982,086	2,565,932
減価償却費	604,611	571,203
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,554	1,923
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△26,900	△37,500
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	42,482	36,596
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	7,700	△6,827
受取利息及び受取配当金	△36,408	△51,974
支払利息	17,375	19,037
有価証券評価損益 (△は益)	1,455	176
投資有価証券売却損益 (△は益)	△100,165	—
投資有価証券評価損	—	2,015
固定資産除売却損益 (△は益)	40,669	33,694
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,108,759	46,722
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△250,169	△869,862
仕入債務の増減額 (△は減少)	636,667	△274,280
その他	7,893	358,462
小計	2,816,984	2,395,319
利息及び配当金の受取額	35,842	50,724
利息の支払額	△16,960	△16,112
法人税等の支払額	△676,551	△865,729
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,159,315	1,564,201
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△528,513	△475,678
定期預金の払戻による収入	12,740	297,652
固定資産の取得による支出	△608,850	△1,699,319
固定資産の売却による収入	3,488	6,670
投資有価証券の取得による支出	△4,564	△3,986
投資有価証券の売却による収入	101,845	—
投資有価証券の償還による収入	130	130
子会社株式の売却による収入	20,800	—
貸付けによる支出	△5,414	△6,432
貸付金の回収による収入	6,282	6,262
その他	△33,269	△15,898
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,035,325	△1,890,601
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△55,982	△9,841
長期借入れによる収入	—	401,348
長期借入金の返済による支出	△66,136	△21,500
リース債務の返済による支出	—	△7,340
自己株式の取得による支出	△145	△228
配当金の支払額	△515,283	△515,278
財務活動によるキャッシュ・フロー	△637,547	△152,841
現金及び現金同等物に係る換算差額	△256,513	△28,116
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	229,929	△507,357
現金及び現金同等物の期首残高	12,569,633	13,747,330
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,799,562	13,239,973

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注) 2
	表面処理用 資材事業	表面処理用 機械事業	めっき加工 事業	不動産賃貸 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	16,612,391	1,902,322	1,415,555	386,518	20,316,787	7,588	20,324,375	—	20,324,375
セグメント間の内部 売上高又は振替高	155,490	11,413	269	—	167,173	—	167,173	△167,173	—
計	16,767,882	1,913,735	1,415,824	386,518	20,483,960	7,588	20,491,548	△167,173	20,324,375
セグメント利益	2,482,404	123,859	211,251	195,022	3,012,537	6,648	3,019,186	—	3,019,186

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ロイヤルティ収入を含んでおります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注) 2
	表面処理用 資材事業	表面処理用 機械事業	めっき加工 事業	不動産賃貸 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	15,791,532	2,514,243	1,497,288	378,985	20,182,050	8,747	20,190,798	—	20,190,798
セグメント間の内部 売上高又は振替高	87,288	2,683	—	—	89,971	—	89,971	△89,971	—
計	15,878,821	2,516,926	1,497,288	378,985	20,272,022	8,747	20,280,769	△89,971	20,190,798
セグメント利益	2,047,684	116,552	247,686	201,684	2,613,608	7,363	2,620,971	—	2,620,971

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ロイヤルティ収入を含んでおります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。